



社会福祉法人 真泉会
松山まどんな病院 脊椎センター
村上 貴文先生(右)
日根野 翔先生(左)
日根野医師と村上医師が
カンファレンスを行い、患
者の状態に合わせてベス
トな治療を行う



Question

脊椎の手術って
なんだか大掛かりで
大変そうないメージ
なのですが…

Answer

体への負担が少ない手術法
を提案可能になりました
ので、ご高齢の方でも安心
して手術が受けられます

松山まどんな病院はこの4月、
首や腰等いわゆる脊椎を専門的に
診る「脊椎センター」を開院予定。
脊椎管狭窄症、椎間板ヘルニア、胸
腰椎圧迫骨折などで苦しむ患者を
対象に、脊椎専門医師による包括
的治療が受けられるようになる。

腰椎間板ヘルニアや腰部脊柱
管狭窄症は、足の痛みやしびれによ
り長距離を歩けなくなる間欠性跛
行（かんけつせいはいこう）を誘発し、
重症化すると運動麻痺や排泄排便
障害が出ることもある。また、身長
が縮んだらと思っていたら、実は気づ
かないうちに胸腰椎圧迫骨折いつ
のまにか骨折）を起こしていること、骨
粗鬆症が隠れていることもなか
か治らない痛みやしびれは、これら
をはじめとする首や腰の病気が原
因かもしれない。まずは詳しい診察
と、MRI検査等による痛みの原因
の正確な診断が重要。それらを
もとに保存治療（薬の処方やプロト
ク注射）を行う。保存治療でよく
ならない人には手術を行うが、従来の
肉離れで行う手術だけでなく、新た
に内視鏡や顕微鏡を用いた低侵襲
手術も対応可能になった。患者の

症状や生活環境に合わせて、より
適した術式を専門の二人が検討し
選択することで、ご高齢の方がセン
ターの強みと言える。高齢だからと諦
めている人も多いが、内視鏡や顕微
鏡を使った手術は体への侵襲が少
ないので、80代でも手術をうけら
れるケースもあるそうだ。

先生に聞いた
よもやま話



高校時代から培った長年の信頼関係が、
息の合ったチーム医療のカギ

プライベートでも仲良し
25年来の同級生

村上先生と日根野先生の最初の出
会いは高校時代。今治西高校から
愛媛大学医学部へ進学、同じ整形外科
を専攻。卒業後の研修先も愛媛
大学付属病院、愛媛県立中央病
院、さらには同じタイミングで京都の
病院にも勤め、その後は関西でそれ
ぞれ違う病院に勤めていたが、一年
前に村上先生が先に帰郷し、松山ま
どんな病院へ。今年の春、日根野先
生が加わり、同じ脊椎外科の分野で
切磋琢磨してきた二人が、新規開設
される脊椎センターでタッグを組むこ
とになった。強い絆で息の合ったチ
ームワークが見られることだろう。



顕微鏡下手術を行う二人。当器械の導
入により安全に手術が可能に



内視鏡を用いて手術をする日根野先生
ヘルニアだけでなく脊柱管狭窄症も症例によ
り内視鏡で手術可能とのこと



内視鏡手術後の傷は約15mm程度
小切開で行うため回復が早く、翌日には歩行
可能になるそう

脊椎外科

社会医療法人真泉会 松山まどんな病院 脊椎センター

☎ 089-936-2461

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	●	●	●	●	●	△	—
14:00~17:30	●	●	●	●	●	—	—

△土曜は10:00~12:30
△予約制で第1・第3土曜のみ診
療。夜間は利用医師
を月曜、水曜は完全予約制。左記
の診療時間表は4月からの予定。



松山市富与町1丁目7
-1
有 平座 立休合わせ73台
HP: <http://mns.yama-madonna.com>
BNTT西日本松山
病院。「寺子屋グループ中
央コア教壇」実業。

